

平成27年度 12月分アンケートに対する回答

愛媛県歴史文化博物館

統括責任者 石川幾朗

No.	種類	ご意見・回答	
1	常設展 (感想)	ご意見	<p>・子供(2歳)を連れてなのですが、もっと触れる物を多くして欲しいです。触れると興味のもち方が全然違います。</p>
		回答	<p>この度は愛媛県歴史文化博物館にお越しいただきましてありがとうございます。 歴博は、各展示室にその時代を象徴する住居等を原寸で復元展示をしていることが大きな特徴の一つでございますが、小さなお子様向けの触れる物(展示物)については、ご指摘の通り、まだまだ不足していると心苦しく存じます。 小さなお子様にもっと興味・関心を持っていただけるよう、今後の検討課題とさせていただきます。貴重なご意見ありがとうございます。</p>
2	新常設展 (感想)	ご意見	<p>・デフォルメされた人形のバランス絶妙。(78歳/男性) ・深い学識と敬意を表します。(78歳/男性)</p>
		回答	<p>高い評価をいただきありがとうございます。 内海清美氏の作品は、ステージに多数の人形を配置し、その人形群が生み出す造形空間と物語性を追求しており、人形という「立体」要素と背景による「絵画」要素の組み合わせによる「新しい空間芸術」を表現しています。作品には地元の大洲や川之江など四国の伝統的な和紙が用いられておりますので、ぜひお知り合いの方々にもお伝えいただけますと幸いです。またのご来館をお待ちしております。</p>
3	特別展 (感想)	ご意見	<p>・四国へ転勤で来て2年半。今年9月よりお遍路を始めました。まわり方、思いなど大変参考になり、普段拝見できない仏さまを拝見できとても良くありがたかったです。(58歳/女性)</p>
		回答	<p>会場には、四国遍路や西国巡礼の隆盛を背景に、諸事情で巡礼で出かけることができない人のために、全国各地に四国八十八カ所や西国三十三カ所を模した写し霊場など地域で身近に行われた新四国、ミニ西国などの関連資料を紹介しています。初めて四国遍路に挑戦される方にも、興味・関心を持っていただけるような展示会となっております。今後のお遍路で巡礼される際の参考となれば幸いです。</p>